

利用者と一緒に図書館の魅力を発信します！

問 文化スポーツ課 安藤 TEL 22-11193
図書館 加藤 TEL 22-1047

みんなで作る発信型図書館

図書館の魅力を伝える多彩なアイデアの発信がさまざまな人の手を介して、色々な本棚から生まれています。

幼児を対象にした「おはなしの会」

ボランティアのアイデアでスタンプカードとプレゼントを作成し楽しく開催

乳幼児を対象にした「小さなおともだちのためのおはなしの会」

手遊びなどみんなで遊ぶ時間と、少人数の読み聞かせの時間を設けたきめ細かい配慮

音声を吹き込んだ「録音図書」

目の見えない利用者のヒントを活用視覚障がい者の方やサポートするボランティアがアイデアを広めています



医療情報コーナーを利用する人々や県立多治見病院、がん相談支援センターなどの連携から「がんサロン」を開設しています。毎月1回、本の紹介や、患者やその家族がそれぞれの心の問題に寄り添い交流を行っています。

がんサロン「綿の実会」

時 毎月第1金曜日

14:00～16:00

場 ヤマカまなびパーク
4階 図書館集会室

ケア帽子手作り会

時 8月24日(金)

13:00～16:00

場 ヤマカまなびパーク
4階 図書館集会室

本棚から生まれた心の寄り添う場

多治見市図書館の登録者は8万人(平成29年度末)を超えました。新しくはじめたサービスがインターネットで行う利用者同士の書評の交換です。感想や話題性など、本の評価や批評をさまざまな角度から分析し、意見を交わしてみませんか。本を検索し書誌詳細画面にある「書評を見る・投稿する」をクリックすれば多治見市図書館の全利用者との書評交換が楽しめます。

本の書評を交換する



英語多読コーナーがアツい

図書館には65シリーズ約2,500冊の多読図書が揃い、この英語多読コーナーを盛り上げているのが「たじみ多読を楽しむ会」です。お薦めコメントを紹介する「本の帯」や隠れキャラを探す「メガネチャレンジ」など、「英語多読を楽しもう！読書をもっと楽しもう！」と楽しい取り組みを発信しています。

T.T.T.多読クラブ

時 毎月第2日曜日13:00～16:00
毎月第4金曜日18:30～19:30
場 ヤマカまなびパーク 学習室101

英語多読講座

①親子多読コース、②フォローアップコース
時 9月8日(土)①13:00～14:30
②15:00～16:30
場 ヤマカまなびパーク 学習室501
講師 西澤一氏(国立豊田高専教授・NPO多言語多読理事)
受講料 ①1家族500円、②300円

多治見市に育つ全ての子どもたちに 素敵な図書館ライフを

手づくり絵本の会や文庫連絡会は、子どもたちに「もっと図書館に足を運んでほしい！もっと絵本にふれてほしい！」と多彩な催しの発信や勉強会を企画しています。



ひげのおっさんやってくる

時 9月2日(日) 13:30～15:00
場 ヤマカまなびパーク 学習室501
講師 増田喜昭氏(子どもの本専門店メリーゴーランド店主)
受講料 一般500円



想いを言葉に 今年も文芸祭がはじまります

多治見市の文芸祭は運営委員や審査員が「文芸祭を盛り上げよう」と積極的な広報や学校への出前授業を続けています。昨年度は、北は北海道から南は九州、18歳から96歳まで全国から多数の作品が寄せられました。

平成30年度 第52回多治見市文芸祭

募集部門 小説、エッセイ、詩、歌詞、短歌、俳句、川柳

応募資格

- 一般の部…高校生以上
- 小中学生の部(小説、エッセイ、歌詞)…小・中学生(住所不問)
- 小中学生の部(詩、短歌、俳句、川柳)…市内の小・中学生

題材 自由 ※出品無料

申込方法 9月1日(土)～10月31日(水)に図書館へ直接または郵送、Eメール(bungeisai@tajimi-bunka.or.jp)で

※詳細は募集要項またはホームページをご覧ください

作品展示 **時** 2月20日(水)～24日(日) 9:00～21:30(最終日17:00まで)

表彰式・講評会 **時** 2月24日(日) 13:00～15:00

